

「開倫塾」の「教育目標」「行動目標」「取り組み課題」とは

開倫塾

塾長 林明夫

1. <はじめに>

- (1) 開倫塾をご視察いただき、ありがとうございます。
- (2) 開倫塾が今日まで歩みを続けることができたのは、私塾ネット代表、ラピスの田中先生はじめ、全国の学習塾の先生方のご教授のおかげです。
- (3) 開倫塾を代表し、心から感謝いたします。

2. (1) ①「開倫塾の教育目標」は「自己学習能力の育成」です。

②「開倫塾の行動目標」は、「教え方日本一」と「塾生数、地域No.1」です。

③「教え方日本一」には「教科内容」の「教え方日本一」と同時に、「自覚の促し方」や「勉強の仕方」の「教え方日本一」も含まれます。



- (2) ①なぜなら、「教育の成果を決定する要因」は、「本人の自覚」と「先生の力量」であり、
- ②「先生の力量」には「本人の自覚を促すことも含まれる」と、開倫塾では「定義」しているからです。

③また、「自己学習能力」には、「効果の上がる学習方法を身に付けていることも含まれる」と、開倫塾では「定義」しているからです。

- (3) 開倫塾では、「教え方日本一」の指導内容として、「教科内容の教え方、日本一」「自覚の促し方、日本一」「効果の上がる勉強方法の伝授の仕方、日本一」を目指しています。

3. (1) ①「効果の上がる勉強方法」の第一は、「授業後」の「復習」と「定着」、次回授業の「予習」であることは、「極めて重要」です。

②「極めて重要」であるにもかかわらず、これを毎回の授業で確実に伝授、「学習習慣」となるまで「執念」を持って伝授し続けている先生は、極めて「少ない」といえます。

③開倫塾は、創業以来、この課題に真正面から挑戦し続けています。



(2) ①開倫塾では、「効果の上がる学習方法」を、「学習の3段階理論、理解・定着・応用」として「とりまとめ」、全塾生に「周知徹底」、

②同時に「開倫塾ニュース」を毎月1回発行、教育目標である「自己学習能力の育成」と「学習の3段階理論」の周知徹底、伝授に努めています。

③また、塾長は、「CRT ラジオ・栃木放送・開倫塾の時間」で、毎週土曜日、午前9時15分から10分間、「社会人を含め、効果の上がる学習方法」を、具体的に、36年間お話し続けています。



(3) ①開倫塾の塾生の大半は、高校卒業後に、大学、短期大学、専門学校、専修学校、大学院などの「高等教育機関」に進学、

②また、大学等卒業後も、仕事や社会的活動、人生を豊かに生きるために学び続ける方が多いため、

③開倫塾に在籍中に、少しずつでも、「自己学習能力の育成」「効果の上がる学習方法を、学習の3段階理論として伝授」「自覚をもって学ぶこと」の大切さをお伝えし、「企業としての社会的役割、使命（ミッション）を果たしたく考えます。



4. <おわりに>

(1) これからも、よろしくご指導いただきたく、お願いいたします。

(2) このあとは、開倫塾の具体的な取り組みについて、宇都宮西ブロック長の渡辺先生が説明、宇都宮ブロックの担当部長の五味淵先生が補足の説明をさせていただきます。

(3) 昼食後は、午後1時から4時30分まで、日光市立二宮尊徳資料館を見学、学芸員の先生のお話をお聞きした後、映画「二宮尊徳」のビデオを鑑賞、意見交換。栃木県経済同友会会員で、「積小為大」を社是社訓に企業経営に励む、株式会社ユザワ（日本唯一、ウィンドウ・トリートメント専門商社）代表の湯澤様と、衆議院議員、元今市市長、元栃木県知事の福田昭夫様から、「尊徳思想」の「現代的意義」のお話をお聞きいたします。

○そのあと、「二宮神社」を参拝、近くにある「日光珈琲」で意見交換。

今日一日、どうかよろしくお願いいたします。



これからも末永く、ご指導よろしくお願いいたします。

私塾ネットと、ご参加の先生方の学習塾、企業のご発展と、先生方のご健康・ご多幸を心からお祈りいたします。

感謝